

「第三者評価に参加して～事業者からのコメント～」

萩原 保育園

社会福祉事業団から萩原保育園に移行した当初は、職員だけが入れ替わっての運営となり、保護者だけではなく職員にも戸惑いがありましたが、3年目に第三者評価へ参加することを目標に保育に取り組みました。そこで、職員全員で理想の保育士像や目標とする子ども像等を話し合い、職員全員が自らの保育をチェックすることから初め、全員が一丸となって課題に取り組みました。開園2年目には園児の定員が120名になり、延長保育や一時保育にも取り組みあわただしくなりましたが、当初から第三者評価への参加を目標に定めて保育に取り組んでいましたので、第三者評価当日も自然体で臨むことができました。評価委員の方からは、3年目にしては園児が落ち着いており、年齢にあった環境が整備されている。また、ボランティアの協力を得て園児に英語を教えていただいたり、折り紙、映写、絵本の語り部等を地域の方々の支援を受けて実施するなど、保育園が地域に根ざしている点や運営管理面でも高い評価をいただきました。

年齢の若い職員が多いなか、第三者評価への参加を目標に設定し全員で取り組む事で、力を出し合う喜びを感じ職員間の絆も強くなり、保育の質の向上にもつながりました。今回の評価で、改善点等を示唆され、様々なことに気付きました。今後も更に保育の質の向上に取り組みたいです。